

評価報告概要表

第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成19年11月28日(水)

福祉サービス事業者情報

名 称	ケアハウスゆうわ苑	種 別	軽費老人ホーム
代表者氏名	施設長 中村 雅彦	開設年月日	平成11年3月10日
設 置 者	社会福祉法人 恒和会	定員(利用人数)	50名(50名)
所 在 地	〒742-1352 柳井市大字伊保庄字近長浜1-4		
電 話 番 号	0820-27-6001	FAX番号	0820-27-0800
ホームページアドレス	http://www.yuwaen.net		

総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

特に評価の高い点

法人理念に基づき、職員は丁寧な言葉づかいと柔らかな対応により、利用者が居心地よく安心して過ごす事で、利用者の満足感にもつながっていると思料される。

施設として人事考課基準を職員に明確に明示し、定期的を実施する事で課題を明確にし、評価・見直し体制に着手している事は高く評価できる。

地域交流も活発で、納涼祭等の施設行事の開催だけでなく、地域行事にも積極的に参加しており、利用者と地域とのつながりの濃さを大事にしている姿が感じとれた。

改善を求められる点

これからの事業経営には、福祉ニーズに即した展開が必要になりますが、現状としては経営分析等、法人事務局に頼っている状況がうかがえる。今後は施設独自に分析を行い、地域ニーズを含めたサービスの展開が必要と考えます。

法人の理念に基づく福祉サービス向上の、中・長期計画策定が必要と考え、職員参画の上で管理者のリーダーシップを期待したい。

利用者からの意見集約は、法人としてされているものが中心である為、施設内でも集約し、サービス改善に生かしていける体制作りを望む。

第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

評価をいただきました点については、今後におきましても施設がサービスの目標としている「そのひとらしさ」を大切に、より一層利用者様に満足いただけるようなサービス提供を目指すとともに、改善を必要とする点については、施設内部で検討しよりよい施設運営の実現のために取り組んでいきたいと思っております。

施設周辺の恵まれた環境のもと、利用者様がいつまでも「そのひとらしく」素敵な笑顔いっぱいでお生活していただくとともに、「ゆうわ苑でよかった」と感じていただくことができる施設であり続けたいと思っております。

評価報告概要表

評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

福祉サービスの基本方針と組織	a	5	b	6	c	1	Na	0
<p>管理者のリーダーシップのもと、利用者の尊厳を大事にし、研修会等を通じて周知徹底をする事で職員の倫理観が育まれている。</p> <p>法人理念に基づいた基本方針は策定されているが、中・長期計画、年度計画との整合性が不十分であり、今後の課題である。</p> <p>管理者として、自らの役割に即した施設運営が展開されている一方で、サービスの質の向上に向けての評価・見直し体制は、必要かと思われる。</p>								

組織の運営管理	a	4	b	12	c	6	Na	0
<p>人事考課が定期的に行われ、施設としての考課基準を、職員に明確に明示している事は、高く評価できる。</p> <p>業務の効率化と改善に向けた取り組みについて、法人任せにするのではなく、施設として自己分析を行い、それに伴う施設独自の検討が望まれる。</p> <p>職員の教育研修に関する基本姿勢を明示し、計画性の高い研修体系の確立が求められる。</p>								

適切な福祉サービスの実施	a	11	b	10	c	1	Na	0
<p>施設として、利用者代表会議の開催や、利用者アンケートを通じて、利用者が快適な生活が出来ることへの配慮がうかがえる。</p> <p>言葉づかいの大切さを重視し、勉強会を開催し、周知徹底を図っている事は評価できる。</p> <p>利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアルを、職員間で検討し整備することが望まれる。</p> <p>法人内には、利用者からの意見集約をする体制は、整備されているが、施設としての独自性を示し、サービス改善に努めてほしい。</p>								

良質な個別サービスの実施	a	17	b	8	c	0	Na	3
<p>利用者に接する職員の真摯な態度から、ヒアリングを通して、利用者の信頼度が高い事がうかがえる。</p> <p>家族や地域との交流を進めるため、月に1回広報紙を発行し、地域へも配布するなど、積極的に働きかけを行っている事は評価できる。</p> <p>個々に応じたサービス提供が行われ、また、くもん学習療法を実施し、認知症予防に積極的に取り組むなどの工夫を通じて、利用者から評価を得ている事が理解できた。</p> <p>今後、より介護度の高い利用者の増加も見込まれ、終末期の検討や「ゆうわ苑」独自の将来予測に向けた検討が必要であると考え。</p>								